

Q：宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）プログラムの実施における留意事項

A：食事、運動等、多くの専門職が関わるプログラムであるため、多職種間の連携が重要となります。

プログラム管理者※が宿泊地に同行し多職種の連携を図りながら、参加者に保健指導プログラムを提供することが必要です。

※プログラムの実施場所で、プログラムの評価を行い、必要に応じて適切にプログラム内容を修正し、実施内容に関するトラブル等に対応することが可能な十分な経験を有する保健指導実施者（医師、保健師、管理栄養士等）の統括者